人を対象とする生命科学・医学系研究に関する情報公開文書

この研究の詳細についてお知りになりたい方は、下欄の問い合わせ担当者まで直接お問い合わせください。

なお、この研究の研究対象者に該当すると思われる方の中で、ご自身の試料（例：血液など）や診療情報（例：カルテの情報など）をこの研究に使ってほしくないと思われた場合にも、下欄の問い合わせ担当者までその旨をご連絡下さい。

≪試料・情報の利用目的及び利用方法≫	●研究の名称 輸血部門における術中迅速検査の精度に関する検討
	●研究の対象 2025 年 4 月～2026 年 9 月に当院で手術を受け、術中迅速検査を実施した方　500 名
	●研究の目的 手術中の血液検査の結果を早急に担当医に報告し、必要な血液製剤をスムーズに供給する目的で術中迅速検査が行われています。しかし、術中迅速検査で使用する機器や血液サンプルは検査部とは異なっており、さらに一部の工程ではスタッフにより手作業で行われています。この研究では、術中迅速検査の結果と検査部での測定結果と比較し、術中迅速検査が正しく行われているか評価することを目的とします。
	●研究の期間 研究機関の長による実施許可日から 2028 年 3 月まで
	●利用又は提供を開始する予定日 研究機関の長による実施許可日
	●他の機関に提供する場合には、その方法 この研究では外部へ試料・情報を提供しません。
≪利用し、又は提供する試料・情報の項目≫	●研究に使用する試料・情報 情報：血液検査の結果（ヘモグロビン値、血小板数、ヘマトクリット、フィブリノゲン値） 試料：なし
≪利用する者の範囲≫	●機関名および責任者名 研究機関：浜松医科大学医学部附属病院　輸血・細胞治療部 責任者名：小野孝明
≪外国にある者に対する試料・情報の提供≫	この研究では外国にある者へ試料・情報を提供しないため、該当しません。

人を対象とする生命科学・医学系研究に関する情報公開文書

≪試料・情報の管理について責任を有する者の氏名又は名称≫	国立大学法人浜松医科大学
≪試料・情報の利用又は他の研究機関への提供の停止（受付方法含む）≫	あなたの情報を研究に使用することを望まない場合には、2026 年 11 月 6 日までに問い合わせ先まで連絡をいただければ、使用を停止することができます。連絡方法は、以下≪問い合わせ先≫をご確認ください。2026 年 11 月 7 日以降、本研究の結果を学会や論文等で公表しますので、情報の使用を停止することはできません。
≪資料の入手または閲覧≫	この臨床研究の計画や方法については、あなたのご希望に応じて資料の要求または閲覧ができます。あなたがご自分の研究結果を知りたいと希望される場合は、研究担当者にその旨をお伝えいただければ、他の研究対象者に不利益が及ばない範囲内で、あなた自身にあなたの結果をお伝えします。希望された資料が他の研究対象者の個人情報の場合には、資料の提供または閲覧はできません。
≪情報の開示≫	あなたご自身が研究の概要や結果などの情報の開示を希望される場合は、他の参加者に不利益が及ばない範囲内で、原則的に結果を開示いたします。しかし、情報の開示を希望されない場合は、開示いたしません。 また、本研究の参加者以外の方が情報の開示を希望する場合は、原則的に結果を開示いたしません。
≪問い合わせ先≫	〒431-3192 浜松市中央区半田山一丁目 20 番 1 号 浜松医科大学 部署名：　医学部附属病院　輸血・細胞治療部 担当者：　山田千亜希 TEL：　053−435-2750 E-mail：　fukisoku02@hama-med.ac.jp